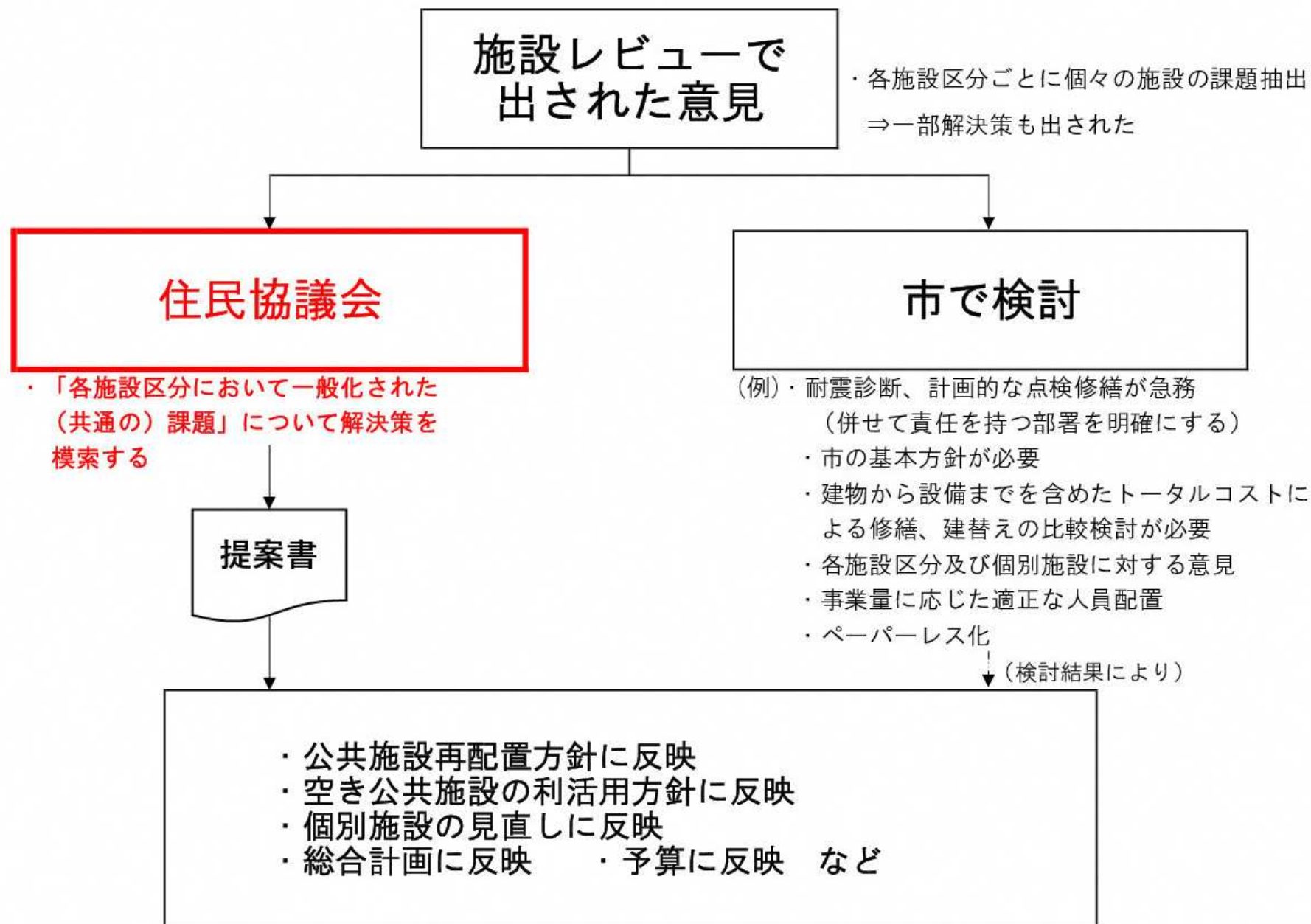


■施設レビューで出された意見の今後の反映について（全体像）



「君津まちづくりプロジェクトからの16の提案」について

- 本提案書は、君津まちづくりプロジェクトに参加する市民（プロジェクトメンバー及びオブザーバー）が、君津市の公共施設の課題や今後の方向性について、「施設レビュー」（1/11,12）での「評価シート」の記載内容や、それらを整理したうえで行った「住民協議会」（2/11）での議論及び「改善提案シート」の記載内容を中心に、構想日本がまとめたものです。
- この提案書の作成者は、君津まちづくりプロジェクトの皆さんです。完成した提案書は市に提出します。市は提案書の意見を公共施設再配置方針や空き公共施設の利活用方針、個別施設の見直し、総合計画、予算などに反映していきます（詳細は、第1回住民協議会配布資料（資料1、3）を御覧ください）。
- 本提案書（素案）では、市の公共施設の今後について、①再編に関する7つの提案と②管理運営に関する9つの提案の、大きく2つに分類してまとめています。
- また、公共施設に関すること以外にも、今後の君津市のために議論が必要な課題が見えてきましたので（3項目）、別途まとめています。今後の議論のたたき台として市が活用していくことをイメージしています。